



直轄工事事故に対する安全対策の取り組み事例紹介

『安全パトロール』の結果報告

京都国道工事事務所では、平成11年度の現道工事で事故が多発したことから、工事施工業者と合同で1回、発注者単独で2回の安全パトロールを実施して請負工事に伴う発生事故の減少に努めて来ました。今年度も引き続き現道上の事故を防ぐため、京都府警察本部交通規制課と合同で夜間工事現場の安全パトロールが実施されましたので結果を報告します。

現在、京都国道工事事務所発注により夜間工事が実施されている現道工事は4件で、それら全ての工事現場を対象に、安全パトロールが8月2日（木）に行われました。パトロールのチェックポイントは、安全施設等の配備・カラーコーンによる規制状況、交通整理員の配置状況・交通誘導方法、さらに作業実施状況など多岐の項目について安全点検され適切な指摘・指導等を行うと共に、京都府警との意見交換が行われました。主な指摘・指導事項は、車線減少の標識がない、カラーコーンによる車線誘導がスムーズでないなどの規制実施状態に関するもの、交通整理員の誘導位置が悪いなどの交通誘導に関するもの、工事施工箇所が暗いなど夜間作業には常に付きまとう問題についても意見が出されました。



京都府警においても、現道上における工事施工による交通事故の増加に対して非常に危惧されていました、今回の合同安全パトロールで良好な評価を頂くと共に、今後も事故防止対策強化を行うよう期待が寄せられています。

浪速国道工事事務所において【工事安全講習会】が開催される



浪速国道工事事務所では、前年度に2件の「公衆災害事故」が発生していることから、発生事故の反省材料として、工事発注担当課、監督職員をはじめ請負工事関係者など約90名の参加により、「工事の安全確保と事故の再発防止対策」をテーマに、「平成12年度浪速国道工事事務所安全協議会【工事安全講習会】」が8月29日（火）に開催されました。

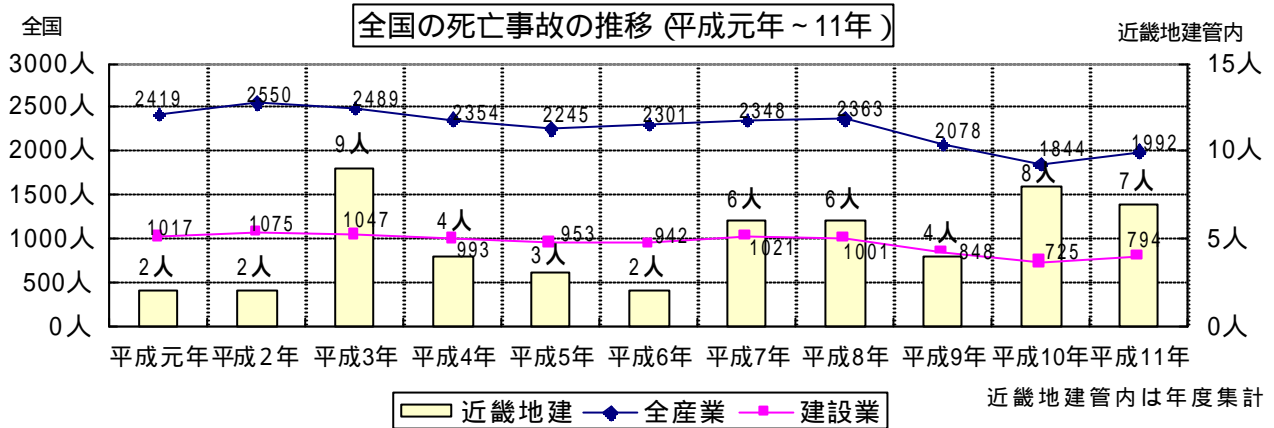
講習会の内容としては、まず副所長から「平成11年度の事故発生状況速報」について、事故発生状況と防止対策の講義をし、北大阪労働基準監督署安全衛生課長による「安全衛生に対する法律上の責任者」や大阪府警四條畷警察交通課長からは「現場工事における交通管理」等について講義が行われました。

今回は、第一回の開催ですが、今後年2回の開催を予定されています。また、各事業毎において、請負業者が主催する工事安全協議会が月1回開催されることから、これらの機会を活用して、請負業者に対して「安全点検」、「安全教育」、「安全指導」、「安全訓練」等を実施し、安全管理体制を確立強化されていく事が望まれます。

平成11年度の労働災害事故発生状況（労働省まとめ）

労働省は平成11年（1月から12月）における全国的な労働災害・死亡事故の発生状況について取りまとめを行いました。建設業における労働災害についてみると、負傷者及び死亡者とも前年からやや増加しました。

建設業の死亡者数の全産業に占める割合は39.9%であり、依然として高い割合を示しています。また、近畿地建の直轄請負工事における死亡者数については近年多い傾向にあるが、平成11年度は昨年よりも1人減少の7人となっています。



8月の事故速報

(平成12年 8月31日現在)

発生日時	発生場所	事故の状況
8月3日 11:00	大阪府	深礎杭工事における杭内作業において、ボーリングマシンによる薬液注入工を実施していたが、削孔ロッドの引抜き時、作業員がスピンドル下部に手動チャックを設置していたところ、ボーリングマシンの操作員がスピンドル上部の自動油圧式チャックを緩めたため、ロッドが落下し、作業員が手を挟まれ負傷した。 〔特殊作業員：右環指中節部不全切断 全治1ヶ月〕
8月5日 0:00	京都府	情報管路設置工事において、夜間、車道側に張り出す形で仮歩道を設置し、歩道部を通行規制して管路敷設作業を行っていたところ、仮歩道を通行せずに車道を走行してきた自転車が、仮歩道終端部付近に一時待機していたミニバックホウの排土板に衝突転倒した。 〔第三者：顔面挫傷、頸椎捻挫、頭部打撲、歯牙破折 全治3週間〕
8月8日 23:25	滋賀県	舗装修繕工事において、片側交互通行により作業を行っていた。規制箇所から約120m離れた箇所に運送会社があり、出入口を確保するため、交通整理員を配置していたが、交通整理員が走行してきた一般車に停止合図を送ったところ、一般車運転手が合図に気付いて減速した後、再度、加速走行し、交通整理員に接触・負傷させた。 〔交通整理員：左腰部打撲、右下腿知覚神経障害 全治1週間〕
8月11日 9:30	兵庫県	除草作業において、片側交互通行規制により、堤防法面で焼却作業を行っていた。走行してきたミニバイクを交通整理員の誘導により通行させたところ、ミニバイクがそのまま直進し、駐車させていた散水車に衝突した。 〔第三者：ミニバイク一部損傷〕
8月18日 16:00	兵庫県	電線共同溝工事における、現地調査において、NTT柵を開けて調査を行おうとしたところ、蓋と受枠の隙間に砂が詰まっていたために開かず、作業員2人の内、一人が道具を取りにいつている間、もう一人がフックを持ち上げた拍子に蓋が開いたが、重みに耐えかねて蓋を柵内に落とし込み、配線されていた電話線を切断した。 〔物損：NTT電話引込線切断〕
8月24日 18:40	京都府	橋梁下部補強工事において、ユニックにて荷台から橋脚補強巻立型枠の鋼製締付バンド432kg(12kg×36本)をおろすために、荷締めロープを締めた際に鋼製バンドが荷崩れを起こして落下し、作業員が左足を負傷した。 〔普通作業員：左足下腿部骨折〕
8月28日 11:50	和歌山	情報管路設置工事において、片側交互通行規制を行っていた。交通整理員の停止合図により停止していたトラックに発進合図を示したが、直ぐに発進しなかったところ、後続2台目の普通車が追い越しを掛けた際、運転操作を誤って、対向車線路肩に停止していた作業車の右前部に接触した。 〔物損：作業車一部損傷〕